

2008 年 7 月 11 日
株式会社みずほ銀行

法人向け公共料金等支払管理ソフトの提供について

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山 清次）は、これまでお客さまの多様なニーズを満たすべく新たな商品開発に取り組んでまいりましたが、このたび法人のお客さまを対象に、公共料金を含む口座振替可能な幅広い諸経費について支払や部署別管理を自動化するソフトウェア「公共料金管理サービス<ペイメントサポーター>（以下、本ソフト）」の取扱を開始いたしました。（サービス概要につきましては別紙をご参照ください）

本ソフトは、専用口座による口座振替データの還元を行なう「支払管理サービス<ペイメントマネージャー>」をご利用中のお客さまに、初期契約料(105,000 円。消費税含む)のみでご利用いただけるオプションサービスとして提供いたします。

本ソフトのご利用により、従来、紙やマニュアルで管理していた、「予定確認」「支払」「部署別按分」「会計入力」までの一連の経費管理業務が、1つのPCソフト上で処理可能となり、業務の本社集中と大幅な効率化を実現します。また、人件費削減や管理効率化の効果に加え、納付書や社内伝票の削減により、紙資源の使用量を大きく減らすことが可能となります。

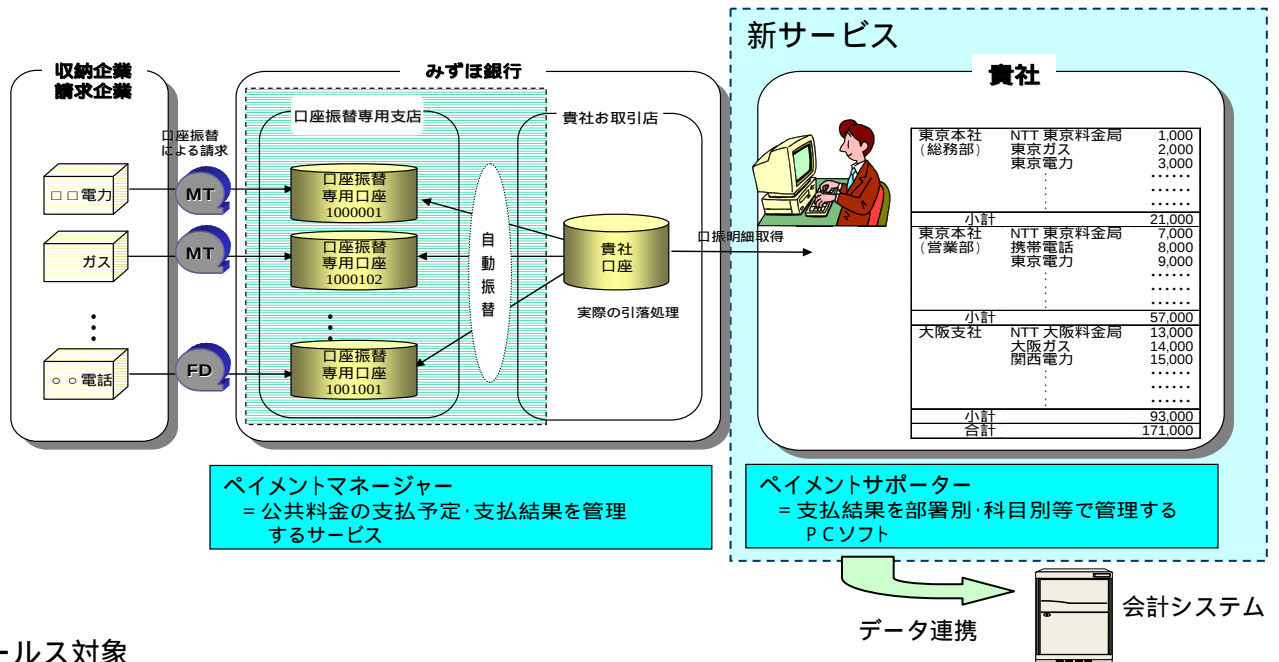
これまで、上記管理のシステム化対応に必要な初期投資負担がネックとなり、経費等の支払管理業務の効率化が思うように進まなかったお客さまに、簡易かつ廉価なサービスとして提供するもので、大企業のお客さまから中小企業のお客さままで、幅広くご利用いただけるものです。

今後も、みずほ銀行では、お客さまに一層「便利」にご利用いただけるよう、様々なサービスの開発・検討を行ってまいります。

以上

サービスの概要

- ・ 公共料金等の口座振替データより、**支払種類（収納機関別）、支払部署単位での支払予定や支払実績を管理。**
- ・ 会計システムとのデータ連携も可能で、支社・部署別にマニュアルで管理していた**公共料金の支払業務を大幅に効率化**することが可能。



○ セールス対象

- ・ **「販売店・事業所等多店舗展開している先」「本部内に多くのセクションを持つ先」**

安価な管理ソフトの提供により、従来合理化の進められなかった中堅企業まで、幅広くサービスを提供

○ 導入効果

- ・ 納付書により手作業で公共料金の支払管理を行なっている場合と比較して、**作業時間は1/10以下に短縮**
- ・ 各拠点ごとの月次の**支払管理を本部集中**することにより、**資金面・業務面での効率化が可能**
- ・ 紙での管理を大幅に効率化することによる**エコ（二酸化炭素排出削減）の取り組みに寄与**

○ 特徴

- ・ **短期間・安価な費用での導入**

口座振替専用口座による口座振替データの還元に加え、**受信したデータの管理ソフトまで提供**企業で個別に開発をしていた管理機能を、安価（初期費用 105,000 円。消費税含む）なPCソフトとして提供

- ・ **“銀行のノウハウ”を詰め込んだ多彩・高度な管理機能**

「支払結果」と「支社部署別費用科目」を**自動マッチング**

1つの支払結果を「所管部署」と「費用負担部署」の2面で管理し、**社内部署別の費用按分も自動で実施**

使えば使うほど自動化率が向上する**“学習機能（パターン登録機能）”**を登載

費用負担部署＋公共料金種類ごとに科目コードを自動設定し、会計システムとのデータ連携による業務効率化を実現

支払予定明細の取込により、事前の**支社部署別の予算管理**や、**予算と実績の乖離分析**も実現